学校番号	2101

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	全年次
使用教科書	「Survive!!　高等学校 家庭基礎 【改訂版】」　（教育図書）						
副教材等	使用しない						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・家族や家庭生活のありかた、子どもと高齢者の生活と福祉、生活の自立のための衣食住や消費生活・環境などの基礎的な知識・技術を身につけることを目標とします。
・人とのかかわりの中における自分の生活、自分の一生を考えます。
・自分の生活における課題をみつけて解決し、生活をよりよくしようという向上心をもって臨んでください。

2　学習の到達目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

【知識及び技能】

人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらにかかわる技能を身につけている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前半	消費生活	・成年年齢の意味 ・契約と消費者トラブル ・消費者の権利と責任 ・消費者の意思決定 ・生活費と家計 ・これからの消費生活	a:消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費生活の現状と課題、消費行動における意思決定や契約の重要性、消費者保護の仕組みについて理解している。 b:自立した消費者として、適切な意思決定に基づいて行動することや責任ある消費について問題を見いだすことができる。 c:様々な人々と協働し、よりよい 社会の構築に向けて、消費行動と意思決定について、考えることができる。	ワークシート 単 元 テスト	ワークシート	ワークシート
	衣生活	・人と衣服 ・衣服計画・衣服の表示 ・衣服の成り立ち ・衣服素材の性能と着心地 ・衣服の構成 ・衣服の手入れ・管理 ・これからの衣生活	a: 健康と安全に配慮した着装、衣服材料・衣服管理・整理についての基礎的な知識を身につけ、衣服管理において適切な判断ができる。 b: 快適な衣服とはどのような着心地か考えられる。 c: 被服製作実習に意欲的に取り組んでいる。	ワークシート 単 元 テスト	ワークシート 実習	ワークシート 実習
	食生活	・人と衣生活 ・食品と栄養素 ・食品の選択・保存 ・食の安全な取り扱い ・献立作成 ・調理の基礎 ・これからの衣生活	a:健康と食生活がかかわっていること、現代の食生活の課題を理解できる。 b:５大栄養素と水についての人のからだの中での働き、また、人のからだの成分についての基礎的知識を習得できる。 c:自分の現在の食生活を振り返り、課題を見つけ、改善にむけて積極的に取り組もうとしている。	ワークシート 単 元 テスト	ワークシート 実習	ワークシート 実習

	住生活	・人と住まい ・ライフスタイルと住まい ・安全な住まい ・衛生的な住まい ・これからの住生活	a: すべての人にとって住みやすい住環境について理解できる。 b:よりよい住環境について思考することができる。 c: 将来どのような家に住みたいかシミュレーションし、意欲的に考え平面計画を立てることができる。	ワークシート 単 元 テスト	ワークシート	ワークシート
後半	子どもの保育	・子どもの発達 ・子どもの遊び ・子どもの生活・大人の役割 ・子育て環境、子育て支援	a:子どものからだの発達、運動機能の発達と知的機能、生活習慣と健康、食生活・衣生活、遊びの意義と形態を理解している。 b:子どもの発達に対し、どのような関わり方がよいか考えようとしている。 c:子どもの発達段階を考えたおもちゃを作成しようとしている。	ワークシート 単 元 テスト	ワークシート	ワークシート 実習
	高齢期の生活	・高齢者を理解する ・高齢者の生活を支える仕組み ・地域で支える高齢社会	a:現在の高齢社会、高齢化の進む社会、加齢に伴う心身の変化や特徴について統計などから理解することができる。 b:高齢者をサポートする心持ちや方法を理解し、表現できる。 c:高齢期の過ごし方について自身のこと、家族のことと結びつけながら考えようとしている。	ワークシート 単 元 テスト	ワークシート	ワークシート 実習
	共生社会	・ともに生き、支えあう社会	a:生活と環境との関わりや持続可能な消費について理解しているとともに、持続可能な社会へ参画することの意義について理解している。 b:持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう、安全で安心な生活と消費について問題を見いだすことができる。 c:様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、持続可能なライフスタイルと環境について考えることができる。	ワークシート 単元テスト	ワークシート	ワークシート

	青年期・家族	・青年期を生きる ・現代の家族 ・家庭生活の成り立ち ・家族と法律	a:ライフステージごとの発達課題について理解し、家族に関する法律についての知識を身につけている。 b:自分自身の生活を見つめ、自立へむけて課題を発見し、将来の発達課題ともかかわらせ自身の将来について思考・判断することができる。 c:自分のライフコースを考えることができる。	ワークシート 単元テスト	ワークシート	ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度